

平成 2 8 年 度

主 要 施 策 の 成 果

那 珂 川 町

平成28年度主要施策の成果（一般会計）

議会費関係

1 議会開催日数

○定例会	4回	会期日数	35日
○臨時会	2回	会期日数	2日

2 付議事件数

○町長提出	86件				
・条例	32件	・予算	26件	・決算	9件
・その他	13件	・専決、報告	6件		
○議員提出	39件				
・条例	2件	・報告	21件	・その他	16件

3 請願・陳情

○受付件数	6件
○意見書提出	1件

4 一般質問の人数

6月	4人	9月	5人		
12月	5人	3月	4人	計	18人

5 委員会等の活動

区分 委員会名	会議	行政視察	所管事務調査 ・研修会	意見交換会 ・懇談会
議会運営委員会	16回	—	—	—
総務企画常任委員会	5回	1回	1回	1回
教育民生常任委員会	11回	2回	2回	1回
産業建設常任委員会	6回	1回	1回	1回
議会広報特別委員会	14回	—	1回	1回
議会改革特別委員会	7回	—	—	—

○その他 新庁舎建設工事現場視察 5回

6 議会報告会

4 会場

34 名出席

平成28年11月5日～13日

7 議員派遣

○議員研修

◇町村議会議員研修会(宇都宮市)

平成28年11月18日

○行政調査

◇岩手県紫波町、宮城県南三陸町

平成28年11月16日～17日

総務費関係

1 人事関係(一般職員)

(1)職員数の状況

	平成28年3月31日現在	平成29年3月31日現在
一般職	192人	190人
技能労務職	4人	3人
計	196人	193人

(注)年度末退職者を除いた人数

(2)新規採用及び退職数の状況

	新規採用者	退職者
一般職	15人	17人
技能労務職	—	1人
計	15人	18人

2 那珂川町自治功労者等表彰

平成28年10月15日 小川総合福祉センターあじさいホール

○自治功労者等表彰

◇自治功労者表彰 5名

◇特別功労者表彰 3名・4団体

◇高額寄付者感謝状贈呈 1名・1企業

3 地方自治功労叙勲

○死亡叙勲

◇橋本 操 氏 (旭日単光章) 那珂川町議会議員

4 紺綬褒章

○公益寄付

国登録有形文化財「飯塚家住宅」及び敷地の寄付による

◇飯塚 キヨ 氏

◇株式会社 丸仁ホールディングス

5 町有財産管理事業

庁舎維持管理は新庁舎への移転を見据え経費の節減に努めた。町有財産管理では町有施設等の資産価値把握のため、固定資産台帳を整備した。また、現存する全ての町有施設の今後の管理方針を定めるため、公共施設等総合管理計画を策定し、施設を効率よく管理し、有効活用すると共に利便性が向上するよう事業を実施した。

新庁舎整備については、本体及び付属棟の建設工事が完了し、事業全体の竣工に向けて整備事業を推進すると共に一部供用を開始した。

○町有財産管理

◇固定資産台帳整備業務委託（繰越） 7, 0 2 0 千円

◇公共施設等総合管理計画策定支援業務委託 8, 8 1 3 千円

○新庁舎整備事業

◇新庁舎建設工事（継続費：H27～H28；逡次繰越） 4 5 8, 0 0 0 千円

◇新庁舎建設工事（継続費：H27～H28） 1, 3 0 3, 7 5 1 千円

◇新庁舎建設工事監理業務委託 2 1, 5 0 3 千円

◇新庁舎（付属棟）建設工事（継続費：H27～H28） 7 1, 2 8 0 千円

◇新庁舎（付属棟）建設工事監理業務委託 7, 1 0 6 千円

◇新庁舎（付帯施設）建設工事（継続費：H27～H28） 1 6, 6 3 2 千円

◇新庁舎（付帯施設）建設工事監理業務委託 9 8 3 千円

◇山村開発センター第二期解体工事 1 7, 0 0 0 千円

◇山村開発センター第二期解体工事監理業務委託 1, 1 5 6 千円

○新庁舎一部業務開始

◇平成29年3月30日より4課1局が業務開始 業務開始式執行

6 防犯・交通安全対策

犯罪、交通事故のない町を目指し、身近な犯罪防止啓発活動の推進、交通安全教育の実施及び交通安全施設等の整備に努めた。

(1)交通安全対策

○「那珂川町交通事故抑止対策町民の集い」の開催

◇平成28年9月1日 小川総合福祉センター

(2)交通指導員の設置

○教育指導員 1名

○一般指導員 6名

(3)交通安全教育の実施

○幼稚園・保育園児童対象 62回 2,950人

○小中学校児童生徒対象 29回 1,008人

○母親対象 7回 351人

○高齢者対象 33回 839人

(4)交通安全施設の整備

○道路反射鏡 2基

○転落防止柵 27m

7 地域公共交通対策

住民の交通の利便及び生活と福祉の向上を図るため、デマンドタクシーの実証運行及びコミュニティバス「馬頭烏山線」を運行した。

(1)デマンドタクシー「なかちゃん号」利用実績

平成28年度	利用者計 (月/人)	運行日数 (日)	1日あたり (人/日)	備 考
4月	1,271	20	63.6	
5月	1,330	19	70.0	
6月	1,453	22	66.0	
7月	1,279	20	64.0	
8月	1,411	22	64.1	
9月	1,338	20	66.9	
10月	1,346	20	67.3	
11月	1,288	20	64.4	
12月	1,308	19	68.8	
1月	1,144	19	60.2	
2月	1,137	20	56.9	
3月	1,276	22	58.0	
計	15,581	243	64.1	

☆デマンド交通利用登録者数（平成29年3月31日現在）3,100人

(2) コミュニティバス「馬頭烏山線」の利用実績

○乗車人数 34,086人

○運行日数 360日

(3) 那珂川町地域公共交通会議

○平成29年2月28日 那珂川町商工会2階会議室

8 企画調整・地域振興

(1) 会議等の開催

まちづくりに資する計画の策定及び推進に関する事項を審議するため、町長の諮問機関である那珂川町まちづくり審議会を2回開催した。町の重要施策の審議及び事務事業の総合的な調整を図るため、庁議を11回開催した。

(2) 総合振興計画の進行管理

まちづくりの基本指針となる第2次那珂川町総合振興計画前期基本計画の「まちづくりの3大重点プロジェクト」として位置付けている重点事務事業など、各種事業の進行管理を行った。

(3) まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行管理

那珂川町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会を開催し、戦略事業の評価検証を行い、PDCAサイクルに基づいて、事業改善計画策定と併せて進行管理を行った。

(4) 過疎地域自立促進計画の進行管理

過疎地域自立促進計画の重点事務事業など、各種事業の進行管理を行った。

(5) 第2次行財政改革推進計画の進行管理と第3次行財政改革推進計画の策定

第2次行政財政改革推進計画の進行管理を行うとともに、第3次行財政改革推進計画を策定した。

(6) 情報システムの総合管理

マイナンバー情報連携の開始に伴い、庁内システムを利用した総合運用テストを実施した。また、多様化する脅威から情報資産を保護するため、那珂川町情報セキュリティポリシーに基づき、情報システムの機器再構築を行った。

(7) 産学官連携の取組み

大学との相互友好協力協定・相互協力協定に基づき、次の事業を行った。

○学校法人宇都宮美術学院宇都宮メディア・アーツ専門学校

◇新商品デザイン事業

◇八溝ししまる缶詰用パッケージデザイン事業

◇八溝ししまるケーブルテレビ用CM制作事業

◇小川ゆうゆう農産物直売所販促ツールデザイン事業

◇イベント用法被デザイン事業

○国立大学法人宇都宮大学

◇町内事業者ロゴマーク等の製作

○学校法人帝京大学経済学部地域経済学科

◇那珂川町ドキュメンタリー映像作成

○学校法人国士舘大学

◇史跡調査

(8) 土地利用調整

町の土地利用の方向性を定め、適正な土地利用へ誘導を図ることを目的として、「第2次那珂川町土地利用調整基本計画」を策定した。

(9) 協働によるまちづくり推進事業

協働のまちづくりの理念や行政が行う施策をまとめ、住民、企業及び行政が一体となり、まちづくりを進めることを目的として、「第2次協働のまちづくり推進計画」を策定した。

(10) 那珂川町地域振興実践活動事業

“なかがわ元気フェスタ2016”の実施等を「なかがわ元気プロジェクト連絡協議会」に委託した。 3,622千円

(11) 「日本で最も美しい村」連合加盟運営費等補助金

小砂Village協議会に対して補助金を交付した。 400千円

(12) 地域おこし協力隊事業

6名を地域おこし協力隊員に委嘱し、自らの創意工夫により地域おこし活動を実施した。 20,410千円

(13) 移住定住促進事業

町内への移住定住を促進するために、次の事業を行った。

○地域資源情報バンクサイト管理運営事業 86千円

◇空き家及び空地情報の登録及び紹介 契約件数 3件

○那珂川町空き家改修費補助金 1件 109千円

9 広報・広聴

(1) 広報の発行

町行政と住民を結ぶパイプ役として広報なかがわを毎月発行し、町の事務事業等について周知を図るとともに、行政に対する関心を高めるよう努めた。

○広報なかがわ(毎月10日発行) 5,700部/月

(2) 那珂川町公式ホームページの運営

「くらしの情報」、「観光情報」、「生涯学習」、「町のデータ」などの柱をメインに町内外への積極的な情報発信を行うため、那珂川町公式ホームページの管理運営を行った。

(3) 町政（まちづくり）懇談会の開催

町の行政全般について、町民から広く意見や要望を聞き、それらを町政に反映させるため、町政（まちづくり）懇談会を開催した。

- 地区集会所、体育館など15会場に延べ397人参加
- 懇談内容：那珂川町第2次総合振興計画について、その他

(4) 統計調査

国・県の指定統計として次の調査を実施した。

○学校基本調査

毎年5月1日を基準日として、町内の各小中学校、幼稚園の設置状況（児童生徒数、教諭の配置状況など）を調査した。

○経済センサス - 活動調査

7月1日を基準日として、経済センサス - 活動調査は、町内38調査区897事業所を対象に、事業所・企業の従業者数、事業の内容、売上金額を調査した。

(5) 行政事務連絡等

行政区長・班長を委嘱し、事務執行の協力を得た。

- 行政区長 37人
- 行政班長 193人

(6) 情報公開等

○情報公開の運用状況

実施機関	請求件数	公開	一部公開	非公開
町長	14	14	0	0
教育委員会	6	6	0	0

○個人情報保護の運用状況

個人情報の開示請求はなかった。

10 都市交流

(1) 姉妹都市：アメリカ合衆国ホースヘッズ村

- ホースヘッズ村訪問団交流事業 平成28年 6月29日～7月6日 5名
(町内の施設見学や文化交流等)
- 青少年海外体験学習派遣事業 平成29年 3月10日～21日 15名

(2) 観光交流都市：東京都豊島区のイベントに参加

○池袋フォーク&カントリーフェスティバル2016	平成28年	6月	4日～	5日	3名
○東京フラフェスタin池袋	平成28年	7月	29日～	31日	5名
○豊島区ふくろ祭り	平成28年	10月	8日～	9日	4名

(3) 友好都市：秋田県美郷町

○教職員交流事業	平成28年	8月	29日～	30日	9名
----------	-------	----	------	-----	----

11 税務

(1) 町税等収入状況

① 町税

(単位：円、%)

税 目	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
町 民 税	870,243,433	827,954,089	1,976,260	40,313,084	95.14
(1) 個 人	660,054,533	618,555,389	1,686,260	39,812,884	93.71
現 年 課 税 分	615,129,300	606,260,191	0	8,869,109	98.56
滞 納 繰 越 分	44,925,233	12,295,198	1,686,260	30,943,775	27.37
(2) 法 人	210,188,900	209,398,700	290,000	500,200	99.62
現 年 課 税 分	209,071,600	208,831,600	0	240,000	99.89
滞 納 繰 越 分	1,117,300	567,100	290,000	260,200	50.76
固 定 資 産 税	1,295,991,875	1,016,030,825	170,641,011	109,320,039	78.40
(1) 固 定 資 産 税	1,288,002,875	1,008,041,825	170,641,011	109,320,039	78.26
現 年 課 税 分	1,015,876,600	992,011,603	398,600	23,466,397	97.65
滞 納 繰 越 分	272,126,275	16,030,222	170,242,411	85,853,642	5.89
(2) 交 付 金	7,989,000	7,989,000	0	0	100.00
軽 自 動 車 税	61,013,614	56,476,926	279,300	4,257,388	92.56
現 年 課 税 分	57,261,900	55,680,300	0	1,581,600	97.24
滞 納 繰 越 分	3,751,714	796,626	279,300	2,675,788	21.23
町 た ば こ 税	120,461,713	120,461,713	0	0	100.00
特 別 土 地 保 有 税	5,014,000	0	0	5,014,000	0.00
現 年 課 税 分	0	0	0	0	0.00
滞 納 繰 越 分	5,014,000	0	0	5,014,000	0.00
入 湯 税	17,559,590	17,276,290	0	283,300	98.39
現 年 課 税 分	17,559,590	17,276,290	0	283,300	98.39
滞 納 繰 越 分	0	0	0	0	0.00
町 税 合 計	2,370,284,225	2,038,199,843	172,896,571	159,187,811	85.99

うち現年課税分	2,043,349,703	2,008,510,697	398,600	34,440,406	98.30
うち滞納繰越分	326,934,522	29,689,146	172,497,971	124,747,405	9.08

②国民健康保険税

(単位：円，%)

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
国民健康保険税	668,149,267	505,031,211	6,314,216	156,803,840	75.59
(1)一般被保険者	645,576,540	488,701,077	5,698,668	151,176,795	75.70
医療給付費分 現年課税分	354,511,980	324,576,160	0	29,935,820	91.56
後期高齢者支援金 現年課税分	99,571,549	91,163,093	0	8,408,456	91.56
介護納付金分 現年課税分	39,464,420	35,353,958	0	4,110,462	89.58
医療給付費分 滞納繰越分	110,000,828	26,715,789	4,384,915	78,900,124	24.29
後期高齢者支援金 滞納繰越分	26,453,988	7,091,832	751,391	18,610,765	26.81
介護納付金分 滞納繰越分	15,573,775	3,800,245	562,362	11,211,168	24.40
(2)退職被保険者	22,572,727	16,330,134	615,548	5,627,045	72.34
医療給付費分 現年課税分	10,437,520	9,943,600	0	493,920	95.27
後期高齢者支援金 現年課税分	2,899,251	2,762,638	0	136,613	95.29
介護納付金分 現年課税分	2,611,880	2,500,516	0	111,364	95.74
医療給付費分 滞納繰越分	4,555,590	747,971	432,739	3,374,880	16.42
後期高齢者支援金 滞納繰越分	1,153,024	197,578	105,051	850,395	17.14
介護納付金分 滞納繰越分	915,462	177,831	77,758	659,873	19.43

③介護保険料

(単位：円，%)

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
介護保険料	362,049,260	354,390,420	1,181,500	6,477,340	97.88
現年課税分	356,244,580	352,981,800	0	3,262,780	99.08
(1)特別徴収	328,572,940	328,770,720	0	△197,780	100.06
(2)普通徴収	27,671,640	24,211,080	0	3,460,560	87.49
滞納繰越分	5,804,680	1,408,620	1,181,500	3,214,560	24.27

④後期高齢者医療保険料

(単位：円，%)

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
後期高齢者医療保険料	108,873,600	108,292,400	65,800	515,400	99.47
現年課税分	107,868,700	107,560,200	0	308,500	99.71
(1)特別徴収	85,236,400	85,450,300	0	△213,900	100.25
(2)普通徴収	22,632,300	22,109,900	0	522,400	97.69
滞納繰越分	1,004,900	732,200	65,800	206,900	72.86

(2) 徴収嘱託員収納実績

○徴収嘱託員	1人
○収納額	37,610,313円

(3) 税務関係証明等

○件数	4,004件
○手数料	1,098,080円

(4) 消費税及び地方消費税の引上げ分に伴う社会保障財源交付金の使途について

○歳入	
◇交付金	129,879,000円
○歳出	
◇障害者福祉費	26,617,000円
◇老人福祉費	69,148,000円
◇児童措置費	7,893,000円
◇母子福祉費	7,975,000円
◇予防費	12,194,000円
◇健康増進費	6,052,000円

12 戸籍・住民

住民の動向を記録する住民基本台帳について、転入・転出等の各種届出の正確且つ迅速な処理を行い、住民票や印鑑証明等の証明発行事務のスピードアップに努めた。戸籍・住民票等の件数については次のとおりである。

○戸籍届出等件数 1,017件（届出591件・送付426件）

主なものは、出生・死亡・婚姻・離婚・入籍届出等である。

○証明等発行件数	戸籍関係	8,344件
	住民票	8,308件
	印鑑証明	5,633件
	その他	2,448件
○旅券申請・交付件数	申請221件	交付222件
○マイナンバーカード交付件数		637件

13 選挙

○小川土地改良区総代選挙	平成28年	5月26日執行	無投票
○第24回参議院議員通常選挙	平成28年	7月10日執行	投票率57.16%
○栃木県知事選挙	平成28年	11月20日執行	投票率40.09%

※投票所閉鎖時刻を1時間繰り上げ、投票時間を午前7時から午後7時までとした。

14 監査委員

(1) 例月出納検査の実施

○ 4月から毎月実施 計 12日

(2) 決算審査

○ 一般会計及び特別会計の審査期間 平成28年7月20日～8月1日

○ 水道事業の審査日 平成28年 7月 8日

○ 意見書提出日 平成28年 8月19日

(3) 定期監査

○ 一般会計及び特別会計の監査期間 平成29年1月11日～18日

○ 水道事業の監査日 平成29年 1月17日

○ 監査結果報告書提出日 平成29年 2月20日

(4) 財政援助団体等補助監査

○ 平成27年度地域住民生活等緊急支援事業交付金 平成28年10月20日

○ 平成27年度青少年海外学習派遣事業費補助金 平成28年10月20日

○ 平成27年度那珂川牛振興対策事業費補助金 平成28年10月21日

○ 平成27年度那須南農協営農指導事業費補助金 平成28年11月21日

○ 平成27年度デマンド交通運行補助金 平成28年12月20日

○ 監査結果報告書提出日 平成29年 2月20日

民生費関係

1 福祉団体等への支援

地域での要援護者への対応及び地域福祉活動の強化のため、福祉団体等の育成・支援を実施した。

○ 民生委員児童委員への支援 53人 3,766千円

○ 社会福祉協議会への支援

◇ 社会福祉協議会運営費補助金 35,000千円

◇ 社会福祉協議会事業費補助金 2,270千円

○ 災害見舞金

◇ 火事1件 100千円

○ 臨時福祉給付金

◇ 臨時福祉給付金 2,784人 8,352千円

◇ 障害・遺族基礎年金受給者向け給付金 115人 3,450千円

◇ 高齢者向け給付金（繰越） 1,991人 59,730千円

2 障害者福祉

障害者の自立更生を推進するため、身体障害者巡回診査更生相談、障害福祉サービス(介護、訓練等給付)事業、地域生活支援事業による支援、重度心身障害者への医療費助成、特定疾患患者への見舞金の給付及び補装具の給付を積極的に実施した。

○補装具給付及び修理	27件	2,421千円
○自立支援(更生)医療	30人	18,484千円
○重度心身障害者医療費助成	257人	26,408千円
○特定疾患患者見舞金	150人	4,761千円
○障害者福祉サービス事業	188人	312,379千円
○障害者地域生活支援事業	161人	42,199千円

3 高齢福祉

高齢者の生きがいがづくり及び要援護老人対策として次の事業を実施した。

○敬老会	17会場・1,085人	6,807千円
○敬老祝金 (80、85、90、95歳)	537人	4,505千円
(100歳)	8人	800千円
○緊急通報システム装置の貸付(H29.3.31現在)	73件	3,022千円
○ひとり暮らし高齢者用温湿度計配布	730人	777千円
○軽度生活援助事業	12人	404千円
○老人福祉施設入所措置(H29.3.31現在)	養護16人	38,820千円
○馬頭総合福祉センター管理運営 利用者	17,601人	18,969千円
○小川総合福祉センター管理運営 利用者	28,723人	25,855千円
○シルバー人材センター運営補助		7,100千円
○老人クラブ等社会活動推進事業(補助金)		2,400千円

4 国民年金

公的年金(国民年金)の必要性を十分に周知させるため、「広報なかがわ」への掲載等により普及推進を図った。

○国民年金被保険者数	2,811人
	(1号:2,109人、3号:702人 ※H29.3月現在)

5 児童福祉

子育てを行っている家庭を支援し、児童の健全育成を図るため、次の事業を実施した。

○認定こども園整備事業

364,843千円

ひばり幼稚園・わかあゆ保育園増改築工事 等

○保育園の運営

106,784千円

園児数内訳

(平成29年3月31日現在 単位：人)

保育園	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
馬頭中央保育園	8	17	19	18	22	22	106
大内保育園		3	3	3	11	4	24
馬頭南保育園		1	4	2	3	5	15
わかあゆ保育園	11	17	18	25	38	19	128
小計 (うち町外児童)	19 (2)	38 (4)	44 (4)	48 (2)	74 (3)	50 (1)	273 (16)
町外保育園等	3	1	3	1	3	4	15
合計	22	39	47	49	77	54	288

○児童手当の支給

区分	支給月額(円)	延べ児童数(人)	支給金額(千円)
3歳未満	15,000	2,640	39,600
小学校修了前(第1子・第2子)	10,000	9,140	91,400
小学校修了前(第3子以降)	15,000	1,695	25,425
中学校修了前	10,000	4,467	44,670
特例給付	5,000	226	1,130
合計		18,168	202,225

○遺児手当の支給

児童6人

123千円

○放課後児童クラブの運営

10,723千円

入所児童数内訳

(平成29年3月31日現在 単位：人)

小学校 クラブ	馬頭小	馬頭東小	馬頭西小	小川小	計
馬頭放課後児童クラブ	33	6	—	—	39
小川放課後児童クラブ	—	—	—	21	21
合計	33	6	—	21	60

- 子育て支援センターわかあゆの運営 2, 491千円
 - 利用者数 1, 150組 2, 160人
- 子ども・子育て会議 4回
- 児童虐待防止対策
 - ◇要保護児童対策地域協議会
 - 代表者会議 1回
 - 実務担当者会議 11回
 - 個別ケース検討会議 7回
 - ◇児童虐待防止研修 馬頭東小・馬頭西小 100千円
- 子育て短期支援事業 延べ98日 549千円
- 医療費助成事業

事業名	対象人数(人)	助成人数(人)	助成件数(件)	助成額(千円)
こども医療費助成	1, 891	1, 694	21, 327	41, 244
妊産婦医療費助成	77	46	441	1, 582
ひとり親家庭医療費助成	427	130	3, 061	4, 173
養育医療費助成	4	4	18	1, 859
育成医療費助成	3	3	7	15

衛生費関係

1 保健予防

人生80年時代を迎え、町民の健康問題は最重要課題であり、「自分の健康は自分で守る」という意識の高揚と、町民の健康水準の向上を図るため、健康づくり及び疾病予防対策事業を実施した。

(1)健康づくり推進事業

ライフスタイルの多様化に伴い増加している生活習慣病を予防改善するために、栄養・食生活、運動・身体活動の見直しや習慣化について実践できるよう支援した。

- メンバーズらくらく倶楽部 30回 270人
- 食生活改善推進員協議会 13回 305人
- その他
 - ◇「広報なかがわ」による啓発活動 12回
 - ◇「福祉まつり」での普及及び啓発活動(減塩食) 1回 160人

(2)生活習慣病予防対策事業

青壮年期からの生活習慣病予防と疾病の早期発見、早期治療を目的に、健康増進法に基づき、総合的な保健事業を実施した。

また、国の施策である「がん検診推進事業」及び「新たなステージに入ったがん検診総合支援事業」により、特定の年齢のがん検診の自己負担金を無料とし、受診率の向上を図った。

○病態別栄養相談	27回	34人
○訪問指導		12人
○基本健康診査(20～39歳)	26回	328人
○胃がん検診(20歳～)	26回	1,266人
○子宮がん検診(集団検診)(20歳～)	14回	1,117人
(うち、がん検診推進事業受診者7人)		
○子宮がん検診(個別検診)	6～2月	5人
(がん検診推進事業)		
○乳がん検診(20歳～)	14回	1,543人
(うち、がん検診推進事業受診者28人)		
○乳がん検診(個別検診)	1回	1人
(がん検診推進事業)		
○大腸がん検診(20歳～)	28回	2,385人
○肺がん検診(20歳～)	26回	2,439人
○前立腺がん検診	16回	903人
○肝炎ウィルス検診	26回	231人
○骨粗しょう症検診	14回	212人
○歯周疾患検診	7～9月	43人
○精神保健相談会	12回	39人
○ゲートキーパー養成講座	2回	59人
○運動普及指導員講習会	2回	14人
○生活習慣病予防教室「なかがわフィットネス倶楽部」	12回	64人

(3)母子保健対策事業

母子の一貫した健康管理を目指し、母子保健法に基づく健康教育・相談及び各種健診を実施した。また、成長過程におけるさまざまな発達課題に対して、関係機関と連携をとりながら、児の健やかな成長を促すことを目的とした発達障害児支援事業を実施した。

○乳児訪問(こんにちは赤ちゃん事業)		64人
--------------------	--	-----

○母子健康手帳の交付		79人
○乳児健診（4か月・8か月）	12回	146人
○1歳児相談	6回	88人
○1歳6か月児健診	6回	94人
○2歳児相談	6回	80人
○3歳児健診	6回	81人
○虫歯予防教室（フッ素塗布）	12回	422人
○妊婦一般健康診査助成		881回
○きらきらベビークラス	12回	246人
○マタニティクラス	6回	13人
○子ども栄養相談	7回	14人
○小児生活習慣病予防教室（中学校）	1回	79人
○のびのび発達相談	9回	202人
○乳幼児発達相談	20回	53人
○ひまわり教室（早期療育教室・年長児）	11回	96人
○さくらんぼ教室（　〃　・2歳児）	10回	60人
○子育て支援講演会	1回	64人
○ベビープログラム	8回	72人
○思春期教室（小学校4校・中学校2校）	7回	168人
○母子保健推進員研修会	2回	30人
○不妊治療費助成事業		15件

(4) 感染症予防対策事業

結核及び各種感染症の発症予防のため、予防接種法に基づく各種予防接種を実施した。また、高齢者の肺炎罹患による重篤化を予防するための肺炎球菌ワクチン、及び妊婦の風しん罹患による先天性風しん症候群を予防するための風しんワクチンの接種費用を助成した。

○定期予防接種	◇BCG	73回
	◇不活化ポリオ	8回
	◇麻しん・風しん混合	179回
	◇二種混合	103回
	◇四種混合	306回
	◇インフルエンザ（高齢者）	4, 340回
	◇肺炎球菌（高齢者）	654回
	◇日本脳炎	383回
	◇ヒブ	294回

	◇小児用肺炎球菌	291回
	◇水痘	146回
	◇B型肝炎	94回
○任意予防接種の助成	◇肺炎球菌（高齢者）	11回
	◇風しん	14回

(5)へき地医療対策事業

無医地区住民の医療を確保するため、へき地歯科巡回診療を実施した。

○対象地区：大内・大那地・小砂	18回	延94人
-----------------	-----	------

2 環境衛生

住民の生活環境の整備を図るため、次の事業を実施した。

(1)廃棄物収集処理対策事業

廃棄物の分別収集とリサイクルに取り組むために、適正な廃棄物収集事業を実施した。

○廃棄物内訳

◇可燃ごみ	4,028 t	※資源ごみ内訳 ・スチール缶 40 t ・アルミ缶 5 t ・ペットボトル 40 t ・びん類 156 t ・紙類 297 t ・布類 91 t
◇不燃ごみ	234 t	
◇資源ごみ	629 t	
◇粗大ごみ	139 t	
◇有害ごみ	6 t	

○搬入内訳

◇委託業者収集搬入	4,065 t
◇直接搬入	971 t

(2)環境のまちづくり事業

那珂川町環境基本計画後期計画に基づき、環境のまちづくり事業を推進した。

○環境のまちづくり推進会議

◇推進会議	1回
◇部会（自然環境・生活環境・資源エネルギー・環境学習）	13回
◇環境コーナー設置（10月：馬頭図書館内）	1回

○地域資源、再生可能エネルギー施設等視察受入	16団体	198名
------------------------	------	------

○太陽光発電等設備導入補助

◇太陽光発電	16件	補助額	1,559千円
◇高効率給湯器	27件	補助額	840千円
◇木質バイオマス暖房設備	9件	補助額	1,490千円

○環境教育用小冊子（漫画）配布

◇環境のまちづくり推進会議と町内小中学校、宇都宮メディア・アーツ専門学校の連携により作成した小冊子を、町内の小学4年生から中学1年生までに配布した。

○環境学習会開催支援 7件 160人

○資源ごみ回収支援 3件6回 29,564kg

○牛乳パック資源化運動

◇町内小学校において給食用牛乳パックの資源化を実施 収集量 838.7kg

◇なかがわ元気フェスタ2016において牛乳パックの資源化を実施
収集量 23.6kg

○生ごみ堆肥化モデル事業

◇市街地区域において生ごみ堆肥化モデル事業を実施

397世帯 31,086kg

◇生ごみ堆肥化事業協力者に地域通貨「土の恵」を配布 1,720枚

(3) 畜犬対策事業

動物愛護について正しい知識の普及を図るとともに、狂犬病予防法等に基づく登録、予防注射を実施した。

○犬新規登録 43頭

○犬予防注射 748頭

○野犬・不用犬引取り 15頭

(4) 浄化槽設置整備事業

生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図るため、浄化槽設置に対し補助を行った。

○浄化槽設置整備補助金 34件 13,278千円

(5) 放射能対策

○空間放射線量測定

馬頭図書館及び、小川庁舎において、測定及び結果をHP等に公表した。

○放射線量測定器の貸し出し 2件

○食品の放射性物質簡易検査 23件

3 公園墓地・小川墓地

○公園墓地200区画及び小川墓地25区画の維持管理を行った。

4 環境保全対策

町民が健康で安全な生活を営むため、公害防止対策等の推進に努めた。

- (1)河川等の水質検査の実施（25ヶ所、9月及び1月実施）
- (2)騒音、悪臭等の防止対策
- (3)不法投棄監視員2名が、月10回の巡回監視を行った。
- (4)不法投棄物の回収処理を行った。
- (5)環境美化県民運動の実施（参加者3,805人）
- (6)小型家電リサイクル：町福祉まつりでイベント回収を行った。（回収件数226点）
- (7)北沢地区不法投棄物処理対策

最終処分場の理解を深めてもらうための先進地視察に協力した。

○最終処分場先進地視察

◇渋川地区広域圏清掃センターエコ小野上処分場（群馬県渋川市） 2回46名

5 追悼式・特別弔慰金

- (1)戦没者消防殉職者合同追悼式の実施（参加者173名）
- (2)第10回特別弔慰金（累計請求受付202件、国債交付165件）

農林水産業費関係

1 農業委員会

農業委員会等に関する法律に基づき、農業生産力の発展及び農業経営の合理化を図り、農家の地位向上に寄与することを目的に事業を行った。

(1)農地法に係る権利の設定・移転・転用等の許認可事務とともに、農業経営基盤強化促進法に基づく利用関係の調整や農地流動化の推進活動を実施した。

○ 農地法3条（農地の権利移転等）	32件	183筆	13.73ha
○ 農地法4条（自己農地の転用）	5件	7筆	0.18ha
○ 農地法5条（転用での権利設定・移転）	52件	72筆	4.97ha
○ 非農地証明	11件	14筆	0.52ha
○ 利用集積	167件	524件	85.64ha

(2)農地の公的管理主体として、食糧の生産基盤である優良農地の確保と有効利用の促進を図った。また、優良農地を対象に農地パトロール及び利用状況調査を実施した。

(3)農業者年金のリーフレットを配布するなどして、制度の普及及び加入推進を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。

(4)関係機関と連携し、農業経営の近代化・合理化の基礎となる農業簿記、記帳指導及び農業青色申告制度の普及推進活動を実施した。

2 農業振興事業

農業振興については、中山間地域等直接支払交付事業、多面的機能支払交付事業により地域の振興・環境保全の取り組みや農業担い手の育成など、農地利用の推進事業を行った。

園芸作物の振興を図るため、パイプハウス等の導入支援事業を実施した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
中山間地域等直接支払交付事業	農地保全のための共同作業支援 急傾斜地 14集落 緩傾斜地 51集落	31,111	交付事業 31,015 推進費 96
多面的機能支払交付事業	農用地、水路、農道等の地域資源 保全のための共同活動支援 取組組織 8組織	15,410	交付事業 15,329 推進費 81
使用済農業用生産資材適正処理 推進事業	使用済み農業用ビニール、農薬等 の処理推進	408	総事業費 2,788
園芸作物振興対策事業	園芸作物の施設等導入支援	4,586	総事業費 9,186
人・農地問題解決加速化支援事業	人・農地プラン見直し	60	
農産物の安全・安心PR事業	農産物直売所における農産物の 安全安心キャンペーンの実施	200	総事業費 315
獣害防止電気柵導入支援事業	電気柵等の導入支援	394	総事業費 833
農産物モニタリング検査事業	検査農産物提供者への支援	43	
新規就農・経営継承総合支援事業	青年就農者(経営開始型)への支 援	4,500	
環境保全型農業直接支援対策事業	生物多様性保全等に効果の高い 営農活動に取り組む農業者に対 して支援	716	
農地集積・集約化対策事業	農地中間管理機構を利用した集 積協力者への支援	3,480	

3 畜産振興事業

J Aなす南、酪農組合等との連携により高品質の牛肉・生乳の生産を推進した。また、畜産担い手育成総合整備事業を継続実施した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
畜産振興事業	和牛振興事業、優良乳用後継子牛保留事業、家畜伝染病予防対策事業、畜産団体補助事業、和牛繁殖支援事業、畜産担い手育成総合整備事業	53,886	

4 土地改良事業

農業生産基盤及び農村生活環境基盤整備のため、用排水路及び農道整備事業を実施した。また、県営馬頭中部地区中山間地域総合整備事業を推進した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
町単農村振興事業	町単独農村振興事業費補助金 3件	1,090	
県単農業農村整備事業	大山田上郷地区水路整備事業 U型水路 300*300 L=138.7m 測量設計一式	5,857	
	盛泉地区水路整備事業 L型擁壁 H=700~1700 L=41.0m 測量設計一式	2,771	
	西の原用水整備事業 管布設外 L=16.0m 測量設計一式	2,667	うち町補助金 1,463
農業基盤整備促進事業	松野地区農道整備事業 農道舗装 L=264.7m 測量設計一式	7,768	
	小砂地区農道整備事業(左岸) 農道舗装 L=525.1m 測量設計一式	11,034	
	小砂地区農道整備事業(右岸) 測量設計一式	7,047	
	馬頭西部地区農業基盤整備事業 ・和見堰工事 取水堰 1箇所 ・北向田堰工事 排水ゲート 3箇所	15,058	うち町補助金 2,250
農地耕作条件改善事業	三輪地区堰改修事業 堰改修一式 測量設計一式	8,650	
	小川地区水路整備事業 U字水路 400*400 L=526.0m U字水路 500*500 L=507.0m 水路補修 L=319.0m 樋門改修 6門、測量設計一式	40,006	うち町補助金 6,000
基幹水利施設ストック マネジメント事業	西の原用水補修工事	185,637	うち町負担金 20,187
農業集落排水事業	農業集落排水事業特別会計繰出金	35,849	
県営馬頭中部地区中山 間地域総合整備事業	県営馬頭中部地区中山間地域総合整備事業負担金	15,000	

5 イノシシ肉加工事業

イノシシ肉処理加工施設を運営し、獣害の軽減及び特産品生産による地域の活性化を図った。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
イノシシ肉加工事業	受入頭数 256頭	15,340	イノシシ肉販売 収入 7,035
	プレハブ冷凍庫新設工事 1棟	7,776	
	軽保冷車購入 1台	1,621	

6 林業振興事業

とちぎの元気な森づくり事業により、里山の景観保全及び維持管理を行うとともに、八溝産材の需要拡大を促進することにより、地域林業の振興を図った。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
森林整備地域活動支援 交付事業	施業集約化の促進 4協定 43.63ha	1,200	
	施業集約化に向けた条件整備 4協定 500ha	5,000	
とちぎの元気な 森づくり事業	里山の整備 12箇所 71.6ha	9,585	
	里山の管理 24箇所 123.2ha	5,838	
	とちぎの元気な森づくり事業補助金 3箇所 23.0ha	5,364	うち補助金 5,320
	地域の活動の拠点となる公共施設等の木造・木質化	7,500	ひばり認定こども園整備事業費
森林整備加速化・林業再生基金事業	木造公共施設整備	23,102	ひばり・わかあゆ認定こども園整備事業費
林道維持管理事業	滝ヶ沢1号線外2 管理・修繕	11,004	
木材需要拡大事業	八溝材使用新築住宅補助 10件	2,754	

◆林業施設利用状況

施設名	利用者数	備考
森林公園特産品生産施設	100人	
観光乗馬施設（ホースランド）	665人	
緑の交流館	507人	

7 放射能対策

- イノシシ肉の放射性物質検査を全頭実施した。
- 関係機関とともに農産物、林産物及び水産物における放射性物質の検査を実施した。
- 農産物の安全安心キャンペーンを実施した。

商工費関係

1 商工業の振興

商工会が中心となって実施したまちづくり事業、商店街活性化事業、商工業振興事業等について支援した。

さらに、中小企業振興策のひとつとして融資制度の利用促進を図った。

(1)商工会支援

- 那珂川町商工会経営改善普及事業費補助金 10,156千円
- 商工業振興事業費補助金 5,010千円
- 那珂川町プレミアム商品券発行事業補助金 19,939千円

(2)中小企業振興資金融資状況

- 新規貸付件数 54件 170,570千円
- 信用保証料補助額 50件 3,380千円
- 特定中小企業者認定 5号 1件

2 観光の振興

那珂川町として、観光協会などの観光関連団体とともに、町内の観光施設の案内、温泉郷・料飲店等の紹介、地元特産品の宣伝及び観光イベントへの参加などに積極的に取り組み、交流人口の増加を推進し、地域の活性化に努めた。

(1) 観光関連団体への補助

○那珂川町夢まつり実行委員会	3,350千円
○那珂川町観光協会	11,049千円
○馬頭温泉保護開発協会	900千円

(2) 主な観光施設の利用状況（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

施設名	利用人数	備考
青少年旅行村（那珂川グリーンヒル）	1,812人	
町営温泉浴場ゆりがねの湯	71,334人	
まほろばの湯	124,328人	
道の駅ばとう	414,368人	推計値（平成28年1月～12月）
ふるさとの森公園	3,003人	平成28年1月～12月
まほろばキャンプ場	1,061人	

3 消費者行政

消費者被害拡大防止のために啓発冊子を作成し、役場や関係機関等の窓口に設置した。また、消費者生活相談を大田原市消費者生活センターへ委託して専門の職員の対応とし、専門窓口が設けられたことのお知らせするチラシ配布も行った。その他にシルバー大学学習会において、消費者被害防止啓発として演劇講演会を開催した。

○消費生活相談受付件数 32件

4 開発推進

栃木県企業立地促進協議会等を通じ、情報収集に努め、企業訪問など誘致活動を行った。また、既存立地企業のフォローアップを行い、企業の定着促進を行った。

土木費関係

1 道路橋りょう整備事業

道路は、生活の利便性の向上や産業の振興に大きな役割を果たしていることから、地域間の幹線道路や生活道路を整備した。また、都市間を結ぶ主要幹線道路である国・県道の整備を関係機関に要望した。

(単位：千円)

事業種別	路線名等	事業内容等	事業費	備考
改良舗装	76号線	改良舗装工事 L=300.0m W=10.0m	83,884	
	和見立野線	改良舗装工事 L=335.0m W=5.0m 補償一式	45,966	
	一渡戸大鳥線	法面設計業務 一式 用地・補償 一式	11,779	
	上郷須賀川線	改良工事 L=60.5m W=7.0m 用地・補償一式	55,402	
	田山線	改良舗装工事 L=425.0m W=8.0m 補償一式	45,485	
	小口長峰線	平面図作成業務 L=2,000.0m	7,992	
	薬利後沢線	路線測量業務 L=2330.0m	6,588	
	太郎荒沢線	改良舗装工事 L=60.0m W=5.0m 補償一式	7,990	
橋梁長寿命化	大松橋	高欄塗装工事	13,964	
	板山橋	高欄取替工事	10,692	
	道路施設点検	橋梁点検(29橋) 標識点検(1基)	7,895	

2 地籍調査事業

那珂川町の土地の実態を正確に把握するため、国土調査法に基づく地籍調査事業(馬頭X地区、大内I・II・III地区、谷川VI地区)を実施した。

事業名	事業内容	事業費	備考
地籍調査事業	調査・測量 大内II A=0.78k㎡、大内III A=0.26k㎡、 谷川VI A=0.65k㎡ 複製図作成 馬頭X、大内I	37,194	

3 公 園

町民の身近な交流の場として、施設の維持管理に努めた。

(単位：千円)

事業名	事業内容等	事業費	備考
馬頭公園遊具修繕	2連型シーソー修繕等	324	

4 住 宅

町営住宅221戸、町有住宅73戸の維持管理を行い、良好な居住環境の整備に努めた。

(単位：千円)

事業名	事業内容等	事業費	備考
町営・町有住宅修繕	町営谷田上の原住宅 排水設備修繕等	7,983	

消 防 費 関 係

1 火災の概況

平成28年度中の那珂川町における火災出動件数は7件で、前年度と同数であった。

発生日	場 所 等
5月13日	馬頭地内(非火災)
10月7日	富山地内車両火災
10月17日	馬頭地内建物火災
10月22日	小川地内その他火災
11月1日	久那瀬地内建物火災
11月4日	小砂地内河川敷火災
3月25日	小川地内建物火災

2 消防施設の整備

- 消防車両の更新 2台(小型動力ポンプ積載車)
 - ◇第2分団第4部(大内上・大那地)
 - ◇第5分団第2部(芳井・薬利)
- 消防車庫新築工事 第2分団第4部(大内上・大那地)

3 消防団点検・訓練関係

(1) 点検

- 6月 5日 那珂川町消防団夏季点検 出場率 79.7%
- 10月 16日 那珂川町消防団内点検 出場率 63.3%
- 10月 30日 那珂川町消防団通常点検 出場率 75.3%

(2) 訓練

- 4月 24日 教養訓練
- 9月 11日 放水中継訓練

(3) 操法大会

- 6月 5日 那珂川町消防操法大会
 - ◇ポンプ車操法の部
 - 優勝 第1分団第6部(矢又)
 - 準優勝 第3分団第2部(小砂)
 - ◇小型ポンプ操法の部
 - 優勝 第2分団第3部(大内下)
 - 準優勝 第2分団第2部(谷川・盛泉)
- 6月 26日 消防協会南那須支部操法大会
 - ◇ポンプ車操法の部
 - 優良賞 第1分団第6部(矢又)
 - 優良賞 第3分団第2部(小砂)
 - ◇小型ポンプ操法の部
 - 優勝 第2分団第3部(大内下)
 - 優良賞 第2分団第2部(谷川・盛泉)
- 7月 30日 第42回栃木県消防操法大会
 - ◇小型ポンプ操法の部
 - 第4位 第2分団第3部(大内下)

4 防災関係

- (1) 防災備蓄品の更新(飲料水、アルファ米) 514千円
- (2) 水防対策
 - 8月 18日 大雨による警戒
 - 8月 22日 台風9号による警戒
- (3) 地震対策
 - 11月 22日 福島県沖地震災害注意体制
 - 12月 28日 茨城県北部地震災害注意体制

教育費関係

1 学校教育

(1) 小学校・中学校

教育環境の充実、教育施設等の整備のため実施した主な事業は次のとおりである。

○スクールカウンセラー等配置事業	2, 703千円
○小学校教育用コンピュータ機器借上	6, 302千円
○小学校電子黒板機能付プロジェクター等備品費	1, 922千円
○小学校教材備品費	2, 007千円
○小学校就学等援助費	3, 762千円
○総合学習推進費補助	535千円
○中学校生徒通学費補助	570千円
○中学校教育用コンピュータ機器借上	3, 894千円
○中学校電子黒板機能付プロジェクター等備品費	3, 845千円
○中学校教材備品費	1, 289千円
○中学校就学等援助費	4, 813千円
○外国語指導助手設置費	10, 219千円
○小学校スクールバス運転業務	35, 173千円
○中学校スクールバス運転業務	12, 416千円
○馬頭小学校校舎大規模改修工事設計業務	13, 219千円
○小学校空調設置工事設計業務	2, 160千円
○馬頭中学校太陽光発電設備設置工事	20, 574千円
○馬頭中学校環境整備工事	17, 539千円
○馬頭中学校校内電話設置工事	6, 750千円
○馬頭中学校職員駐車場舗装工事	4, 050千円
○小川中学校校内電話設置工事	4, 352千円

(2) 通学費等補助

栃木県立馬頭高等学校の生徒の確保と維持存続を図ることを目的に、在学する生徒に対し、通学費等の補助を行ない保護者の負担を軽減した。

○通学費等補助	6, 791千円
---------	----------

(3) 幼稚園

幼稚園教育要領の趣旨を踏まえ、家庭では体験できない社会・文化・自然などの体験を十分にさせながら、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性を持った幼児を育てることに努めた。

○園児数の状況

(平成29年3月31日現在 単位：人)

クラス年齢 幼稚園	3歳	4歳	5歳	計
ひばり幼稚園	23	20	27	70
小川幼稚園	13	12	15	40
合計	36	32	42	110

○子育て支援事業

ひばり幼稚園において、町内の2歳児とその保護者を対象に、子育て支援事業（親子にこにこクラブ）を開催した。

実施回数 9回 参加人数（延べ） 80組160名

(4)学校給食センター

学校給食法の趣旨を踏まえ、学校給食センターの衛生管理に万全を期すとともに、児童生徒の心身の健全発育のため、栄養のバランスに配慮した給食を提供した。

また、学校給食を活用した食育の推進に努めた。

○給食実施状況

◇小学校4校、中学校2校、幼稚園2園、児童生徒職員数1,294人

◇完全給食 給食実施回数195回（うち米飯116回）

給食実施総食数 232,574食

（幼稚園は、5月より週3日の完全給食（水・木・金）、4月と月・火は牛乳のみの給食を実施。）

○施設整備

◇学校給食センター屋根改修工事 21,105千円

◇学校給食センタートイレ改修工事 2,073千円

○放射性物質検査

◇学校給食食材の放射性物質検査

安全で安心な学校給食を提供するため、給食用食材や給食1食（まるごと）について、給食センター（毎週月曜日）所有の多機能放射線測定器により定期的に放射性物質（放射性セシウム）の検査を実施した。

2 社会教育

町民が生涯学習を実践することができるよう学習環境の形成に努めた。

また、生涯学習の観点にたって社会教育活動を推進し、青少年をはじめ成人、高齢者を対象に各種学級、講座を開催し、学習機会の提供に努めた。実施にあたっては、指導者の養成と社会教育団体の育成を目的に学習活動を展開した。

次に、芸術文化の領域では、町民に活動の機会を提供するなど文化団体の育成と文化の振興に努めた。さらに、町民一人ひとりが郷土の歴史を理解し、郷土愛の精神を養うために地域の文化遺産に関わる学習の機会を提供した。

(1)生涯学習

人権啓発活動事業として「なかがわ町民大学」を実施した。

- なかがわ町民大学 演 題 あなただけの羅針盤～自分を信じて～
講 師 工藤 慎太郎 氏 参加者 150名

(2)青少年教育

青少年の社会参加と体験学習を推進するために、中・高校生を対象にリーダーの養成とボランティア活動を推進するとともに、青少年の健全育成に努めた。

- ジュニアボランティアズクラブの育成・指導
○青少年育成協会への支援
○成人式の開催 平成29年1月8日 新成人参加者131人

(3)家庭教育等

家庭教育学級、幼児教育学級、思春期講座を実施し、家庭教育などの重要性について理解を深めるとともに、家庭での実践を促すために親学習プログラムを実施した。

- 家庭教育学級 馬頭小学校・馬頭東小学校・馬頭西小学校・小川小学校
馬頭中学校・小川中学校
○幼児教育学級 馬頭中央保育園・大内保育園・馬頭南保育園・わかあゆ保育園
ひばり幼稚園・小川幼稚園
○思春期講座 馬頭中学校・小川中学校

(4)高齢者教育

高齢者を対象に「シルバー大学」を開設し、集団による学習活動を通して心のふれあいと教養を深め、豊かな人生設計を形成するための学習活動を展開した。

- シルバー大学 13回 受講生21人

(5) 公民館活動

歴史学習（放送利用講座）や自然体験（ネイチャークラブ）、親子のふれあい（親子絵本づくり事業）、英語にふれあう（ハロウィン英語教室）など幅広い学習の場の提供に努めた。

また、小川公民館の管理運営に努め、地域住民や行政機関、学校、企業などによる会議や研修の場として提供した。

○放送利用講座	8回	受講生	29人
○ネイチャークラブ	2回	参加者	30人
○親子絵本づくり事業	11回	参加者	20人
	（絵本展示会1回）		
○ハロウィン英語教室	1回	参加者	28人
○小川公民館	利用件数793件	利用人数	12,258人

(6) 国際交流活動

国際社会への対応と国際理解を深めるため、青少年海外体験学習派遣事業、ホースヘッズ村訪問団交流事業、ホームステイウィークエンドin那珂川の、3事業を実施した。

(7) 芸術文化活動

文化祭の開催や文化団体の育成に努めた。また、小川小学校で移動音楽鑑賞教室を実施した。

○文化祭の開催

種 目	期 日	場 所	出展数・参加者数
総 合 展	11月5日・11月6日	総合体育館	1,151点
菊 花 展	11月1日～3日	南町駐車場	119点
菊 花 盆 裁 展	11月3日～11月6日	あじさいホール周辺	109点
邦 楽 民 謡 舞 踊 祭	11月12日	あじさいホール	48組

○南那須地区音楽祭の開催（担当：那須烏山市）

平成28年10月4日 総合体育館 参加団体数23団体

○移動音楽鑑賞教室の実施

平成28年6月15日 小川小学校体育館において「和太鼓とマリンバのアンサンブル」を実施 小川小学校児童 275名参加

○子どもの森の管理

○山村開発センターの管理

(8)文化財保護事業

○文化財保護団体や文化財（技術）伝承者の育成

○文化財国庫補助事業

◇北向田・和見横穴墓群（国史跡唐御所横穴）範囲確認調査

◇横穴墓測量作業（国士舘大学生：50人（42日間）延べ2,100人参加）

○文化財教室の開催

小中高等学校への歴史学習支援のため文化財教室を開催

◇6月23日、6月30日、7月7日、10月12日、10月18日

小川中学校第1学年 34名

◇2月22日

馬頭東小学校第3学年 15名

◇12月7日、1月17日

馬頭高等学校 153名

(9)美術館の運営

美術品、資料等の適切な保存を図るとともに他館と連携しながら各種展覧会を実施した。また、調査・研究及び普及等の事業を行い、芸術その他の文化の振興に努めた。

○展覧会

会 期	展 覧 会 名	入館者数(人)
4月1日～4月17日	企画展 秋山庄太郎写真展	971
4月22日～5月22日	企画展 二代広重の諸国名所百景展	2,716
5月27日～6月26日	企画展 江戸の面影と浮世絵展	2,235
7月2日～7月31日	企画展 月百姿展（前期）	2,057
8月5日～9月11日	企画展 月百姿展（後期）	3,158
9月16日～10月16日	秋季特別展 浮世絵名品展（前期）	2,520
10月21日～11月27日	秋季特別展 浮世絵名品展（後期）	3,448
12月3日～1月15日	企画展 青木コレクション展	1,496
1月20日～3月5日	企画展 浮世絵で楽しむ源氏物語	2,218
3月10日～3月31日	企画展 徳力富吉郎と広重の富士三十六景	1,291
計	特別展1回、企画展6回	22,110

○町民参加型展覧会【視聴覚研修室ギャラリー】

会 期	展 名	観覧者数(人)
4月22日～5月12日	布花展	723
10月10日～10月16日	ノンフェールガラス工房展	260
10月27日～11月8日	絵手紙展	295

11月9日～11月13日	写真展「写友 那珂川」	158
11月23日～11月27日	回顧展「ふるさとキャラバン 脚本・演出家 石塚克彦」	375
3月1日～3月5日	いわむらかずおさんと絵本をつくろう！絵本展示会	152
3月14日～3月20日	秋山庄太郎写真芸術協会展	547
計		2,516

○調査研究・教育普及活動

◇講演会の開催	2回	46人参加
◇ミュージアムトークの開催（各展示会）	9回	247人参加
◇ワークショップの開催	4回	37人参加
◇第12回那珂川町児童生徒版画コンクール	応募作品数：829点	

(10) 郷土資料館の運営

郷土の歴史、民俗等に関する資料を収集保存し、郷土への理解と意識の高揚を図るため、企画展等を開催した。

○展示会（馬頭郷土資料館）

会 期	展 示 会 名	観覧者数(人)
7月30日～9月4日	第20回企画展 寺社から見る那珂川町の歴史	1,029
12月3日～1月29日	第21回企画展 阿久津静夫写真展 八溝今昔	1,095

○展示会関連行事

期 日	展 示 会 名	参加者数(人)
7月30日	工作教室 「手作り和紙ノートを作ろう！」	12
7月31日	記念講演会 「寺社から見る那珂川町の歴史」に寄せて －那珂川町の寺社の変遷を通して町の歴史を概観する－	34
8月11日・8月28日	展示解説	7
12月4日	記念講演会 八溝に魅せられて	74

○普及啓発活動

◇古文書講座	毎週第3水曜日開催	全12回	受講生16人（延べ192人）
◇連携事業	南那須特別支援学校による奉仕作業（清掃）	5月24日	31人
◇刊行図書	「あづまのやまみち」の増刷		

○年間入館者数 6,273人 開館日数 303日

(11) なす風土記の丘資料館

史跡・資料等の適切な保存を図り、広く町内外の人々に公開するとともに、古代那須の歴史への理解を深め、その学習の場を提供し、文化財愛護思想の普及高揚に役立てるため企画展示、体験活動、普及啓発事業を開催した。

○展示会

会 期	展 覧 会 名	入館者数(人)
9月17日～11月20日	第24回特別展 中世那須のあけぼの －那須神田城を考える－	1,805
12月10日～1月15日	特別陳列 酉を考古学する	314
2月11日～4月2日	巡回展 栃木の遺跡 －最近の発掘調査成果から－	970
計	特別展2回、特別陳列1回	3,089

○展示会関連行事

期 日	行 事 名	参加者数(人)
10月1日	史跡見学会(栃木県足利市方面)	35
10月30日	特別展記念 シンポジウム	97
	展示解説(9月18日、10月15日、11月19日)	27
12月10日	古代文字講座	29
	展示解説(12月10日、1月9日)	15
2月18日	成果発表会	54
2月18日	遺跡報告会	71
	展示解説(2月11日、3月4日)	16
計		344

○啓蒙普及活動

◇歴史解説員養成講座	12回	180人
◇なす風土記講座	8回	488人
◇マイチャレンジ(職場体験)	1校	3人
◇来館団体受け入れ	小学校 68校	2,640人
	中学校 1校	47人
	特別支援学校 1校	56人
	一般団体 25団体	814人
◇体験講座	学校 57校	3,089人
	個人	200人
	団体	140人
	計	3,429人
◇出前講座	町内小中高校9回 講義2回 体験講座3回	484人
◇土器づくり	36人	
◇なす風土記ボランティアなす香	研修会3回	65人
◇古代米	種まき65人 稲刈り60人	計 125人
○年間入館者数	10,072人	開館日数 302日

(12) 図書館

町民の生涯にわたる学習活動の拠点として、図書館資料の充実に努めるとともに図書館活動の推進に努めた。その実施にあたっては、学校、関係機関、ボランティア団体との密接な連携のもとに事業を実施し、町民の豊かな教養、情操を涵養するために積極的な文化、読書活動を展開した。

○図書館奉仕業務の充実

○図書館資料(図書・行政資料・逐次刊行物・郷土資料)の収集と充実

◇受入冊数 4, 233冊(うち寄贈1, 706冊)

○視聴覚資料(CD・DVD)の充実

○調査相談業務(レファレンス業務)の実施と充実

○教育・保育機関等への団体貸出の促進

○子ども読書活動の推進

○国立国会図書館、県内図書館等との図書館資料の相互貸借の実施と充実

○「調べ学習」支援を中心とする学社連携体制の促進

○図書館運営及び活動の調査と研究(図書館協議会)

○ボランティア活動(婦人・高校生)の実施と充実

○年間利用状況

◇登録者数 5, 715人

◇入館者数 27, 953人

◇図書貸出冊数 84, 088冊

○文化事業の開催と文化活動の推進

◇お話し会 幼児～小学生対象 62回 468人

◇読書会 全町民対象 24回 162人

◇ブックスタート 乳幼児・保護者対象 6回 181人

◇工作教室 幼児～一般対象 5回 55人

◇親子読書教室 幼児・保護者対象 2回 82人

◇文芸講演会 一般対象 1回 55人

◇教養講座 全町民対象 3回 32人

◇夏休みわくわく科学教室 小学生対象 1回 15人

◇子どもとしゃかんまつり 幼児・小学生 1回 73人

3 社会体育

スポーツを通じて、健康で生きがいのある生活を営み、明朗で連帯感に満ちた町づくりを進めるため、町民ひとり1スポーツを目標に、スポーツ人口の拡大に努め、さらに各種のスポーツ大会、教室、研修講習会等を開催し、スポーツの普及と振興を図った。

(1) 体育施設・夜間照明施設・学校施設(体育施設)の利用状況

施設名		利用日数(日)	利用団体数	延利用人数(人)
体育施設	総合体育館	326	31	16,790
	馬頭西体育館	76	11	1,440
	小川体育館	361	29	17,126
	健武体育館	79	9	1,752
	武茂体育館	12	6	209
	谷川体育館	46	12	945
	大山田体育館	97	7	774
	小川南体育館	117	11	2,502
	小川武道館	181	6	1,622
	小川弓道場	49	2	510
	馬頭運動場	321	13	15,839
	大山田下郷運動場	145	5	3,194
	小川運動場	282	17	13,232
	小川南運動場	204	8	3,010
	小川庭球場	290	5	6,812
	那珂川町民プール	31	-	1,206
	合計	2,617	172	86,966
(うち夜間照明)	馬頭運動場	198	7	4,002
	大山田下郷運動場	77	4	1,600
	小川運動場	197	9	4,206
	小川南運動場	186	4	2,460
	小川庭球場	182	3	2,752
	馬頭東小運動場	122	4	1,652
	合計	962	31	16,672

学 校 体 育 施 設	馬 頭 小 学 校	校庭	—	—	—
		体育館	1 0 0	6	6 2 1
	馬 頭 東 小 学 校	校庭	1 4 2	5	2, 0 4 0
		体育館	5 6	6	1, 1 7 8
	小 川 小 学 校	校庭	—	—	—
		体育館	1 5 0	2	2, 2 9 0
	馬 頭 中 学 校	校庭	—	—	—
		体育館	8 9	3	7 8 9
	小 川 中 学 校	校庭	—	—	—
		体育館	4 8	2	6 3 5
	合 計	校庭	1 4 2	5	2, 0 4 0
		体育館	4 4 3	1 9	5, 5 1 3

(2) 社会体育活動の推進（各種体育行事の開催状況）

行 事 内 容	回数(回)	日数(日)	参加人数(人)
○町民各種大会及び教室 ・野球 ・ゴルフ ・ゲートボール ・アーチェリー ・バレーボール ・剣道 ・スキー ・ソフトボール ・ソフトバレーボール ・ゆりがねマラソン大会 ・歩け歩け大会	3 2	6 9	2, 7 9 8
○各種地区及び県大会 ・郡市町対抗駅伝競走大会 ・県民スポーツ大会	2	5	1 1 3

(3) 体育協会・スポーツクラブ等の育成

町体育協会専門部(17専門部)による自主活動の促進と指導運営体制の強化及び支部(31支部)の地域スポーツ活動の促進を図った。

また、スポーツ少年団(11団)や総合型地域スポーツクラブの活動支援を行った。

○スポーツクラブ(野球、ソフトボール、バレーボール、テニス、スポーツ少年団等)

◇スポーツクラブ 69団体 1, 222人

◇スポーツ少年団 11団体 193人

○総合型地域スポーツクラブ(まほろばの里スポーツクラブ)の育成

◇運営委員会の開催 11回

◇定期教室 ハワイアンダンス、グラウンド・ゴルフ、卓球、3B体操、

ウォーキング、ショートテニス、シニアソフトボール、かんたんストレッチ体操

◇小学生向け教室 ソフトボール、子ども遊び塾、野球、サッカー

◇スポーツ交流会、スポーツセミナー

(4) スポーツの普及活動

- スポーツ傷害保険の加入促進
- 生涯学習カレンダーの発行

災害復旧費関係

局地的に発生した集中豪雨により被害を受けた農地及び農業用施設について、災害復旧事業を実施した。

1 農林水産施設災害復旧事業

(単位：千円)

事業名等	事業内容	事業費	備考
町単災害復旧事業 (農地・農業用施設)	小口地区農地復旧ほか4件	753	

平成28年度主要施策の成果（特別会計）

ケーブルテレビ事業

ケーブルテレビ施設の適正な維持管理を行い、インターネット接続サービス、CS有料放送サービスなど情報通信サービスを提供するとともに、自主放送、文字放送により積極的な行政情報等の提供に努めた。

ケーブルテレビ施設の管理運営

○加入者件数	4,717件（77.6%）
◇インターネット接続サービス	1,164件
◇CS有料放送サービス	194件
◇STBレンタルサービス	99件
○再放送サービス	
◇地上デジタル放送	9局
◇衛星BSデジタル放送	9局
◇FMラジオ放送	4局
○CS有料放送サービス	
◇ゴルフネットワーク外	30局
○主な事業	
◇ケーブルテレビ施設指定管理業務	168,480千円
◇ケーブルテレビ機器更新業務	101,520千円
◇伝送路移設工事	20,457千円
○主な自主制作番組	
◇NewsなかがわTOWN	収録94回 放送150時間／月
◇企画番組	71回
○生中継番組	
◇町議会定例会、臨時会	16日
◇那珂川町夢まつり	1日
◇なかがわ元気フェスタ	2日
○企画番組	
◇～知られざる戦後70年～「戦争と私」	1回
◇「ないものはない。」海士町長講演会	1回
◇KEAT2016シンポジウム	1回
◇ネイチャーサマーキャンプ2016	1回

◇ハロー元気っ子	4回
◇各幼稚園運動会	2回
◇各幼稚園発表会	3回
◇マウンテンエコーズ演奏会 第1～3部（なかTVチョイス）	3回
◇みんなで子育てわんぱく広場	5回
◇リクエストアワー	1回
◇各保育園運動会	4回
◇各保育園発表会	6回
◇鳥山高校吹奏楽部定期演奏会	1回
◇花の風まつり総集編	2回
◇海外体験学習 ホースヘッズ総集編	1回
◇乾徳寺チャリティー寄席	1回
◇各地敬老会特集	5回
◇各小学校運動会	3回
◇小川中学校体育祭	1回
◇青少年海外体験学習派遣事業	1回
◇第24回特別展記念シンポジウム	1回
◇第2回那珂川町文化協会音楽部合同コンサート（前編）（後編）	2回
◇第九を歌う会	1回
◇町民カラオケ大会「うた那珂カラオケのど自慢」	1回
◇転ばん運動教室（前期）総集編	1回
◇那珂川町レポート番組	1回
◇那珂川町新採用職員紹介	1回
◇那珂川町青少年健全育成町民大会	1回
◇那須小川まほろば太鼓20周年記念演奏会	1回
◇南那須地区音楽祭	1回
◇各中学校卒業式	2回
◇美炎～馬頭琴の調べ～③（なかTVチョイス）	3回
◇平成28年度シルバー大学総集編	1回
◇平成28年度馬頭中学校・小川中学校立志式	2回
◇平成29年那須小川まほろば太鼓打ち初め式	1回
◇平成29年那珂川町成人式	1回
◇邦楽民謡舞踊 前編 後編	2回
◇馬頭中学校入学式	1回
○特別企画番組	

◇ニュースダイジェスト（上半期、下半期）	
○その他の番組	
◇県政番組	4タイトル
◇グリーンチャンネル	
◇サイエンスチャンネル	
◇国際医療福祉大学提供番組（介護予防講座）	
○文字放送	
◇文字放送（無料）	226件
○広告放送	
◇文字放送（有料）	21件
◇年賀文字放送（有料）	3件
◇映像放送	11件

国民健康保険事業

1 療養の給付等

療養諸費費用額負担の状況は、次のとおりである。

（単位：千円）

区分	項目	件数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
一般被保険者	療養の給付	76,106	1,719,840	1,236,131	442,598	41,111
	療養費	2,163	18,269	13,169	4,828	272
	計	78,269	1,738,109	1,249,300	447,426	41,383
退職被保険者等	療養の給付	3,303	61,286	42,860	18,055	371
	療養費	89	946	662	284	-
	計	3,392	62,232	43,522	18,339	371
合計		81,661	1,800,341	1,292,822	465,765	41,754

2 その他の給付状況

被保険者の出産、死亡及び高額療養費に対して、次のとおり支給した。

○出産育児一時金	10件	4,200千円
○葬祭費	35件	1,750千円
○高額療養費	2,659件	197,875千円
◇一般	2,551件	191,116千円
◇退職	106件	6,711千円
◇一般被保険者高額介護合算	2件	48千円

3 国保世帯数、被保険者の状況

○平均世帯数	3, 009世帯
○平均被保険者数	5, 476人

4 保健事業関係

被保険者の健康保持増進と医療費適正化対策の状況は、次のとおりである。

○那珂川町国民健康保険データヘルス計画策定	
○特定健診(40歳以上)	1, 481人
○特定保健指導	178人
○医療費通知	延べ14, 993通(6回実施)
○人間(脳)ドック(35歳以上)	357人

後期高齢者医療事業

高齢者の適切な医療費の確保を図るため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく医療給付を実施した。

○栃木県後期高齢者医療広域連合納付金	168, 681千円
○ " 負担金(一般会計分)	8, 791千円
○医療給付費負担金(一般会計分)	180, 649千円
○平均被保険者数	3, 287人
○健康診査受診者	医療機関健診 911人
	集団健診 498人

介護保険事業

第6期介護保険事業計画(H27～H29年度)により、介護保険事業の更なる充実に努めた。

1 被保険者の状況

65歳以上の第1号被保険者は、平成28年度末現在5, 976人であった。

2 認定申請及び認定の状況

被保険者からの認定申請は、1, 118件であり、これらを調査したのち、認定審査会にて審議され認定した。なお、平成28年度末の認定者数は1, 092人であり、詳細は次のとおりである。

○要介護(要支援)認定者数(平成28年度末)

(単位:人)

	要支援 1	要支援 2	経過的 要介護	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
1号被保険者	52	56	—	297	232	187	165	78	1,067
2号被保険者	—	1	—	7	11	1	4	1	25
計	52	57	—	304	243	188	169	79	1,092

3 利用及び給付状況

介護サービスの利用件数及び給付費について、その主な内訳は次のとおりである。

○居宅介護サービス給付費	12,271件	581,846千円
○地域密着型居宅介護サービス給付費	2,060件	266,424千円
○施設介護サービス給付費	2,580件	622,434千円
◇介護老人福祉施設	1,980件	460,195千円
◇介護老人保健施設	507件	130,827千円
◇介護療養型医療施設	93件	31,412千円
○居宅介護福祉用具購入費	74件	2,016千円
○居宅介護住宅改修費	44件	4,298千円
○居宅介護サービス計画給付費	6,762件	81,105千円
○介護予防サービス給付費	935件	18,598千円
○地域密着型介護予防サービス給付費	18件	770千円
○介護予防福祉用具購入費	3件	55千円
○介護予防住宅改修費	2件	354千円
○介護予防サービス計画給付費	791件	3,494千円
○高額介護サービス費	3,446件	29,443千円
○高額医療合算介護サービス費	181件	4,730千円
○特定入所者介護サービス給付費	2,617件	104,464千円

4 地域支援事業

要支援・要介護状態になる前からの介護予防を推進するとともに、地域における包括的・継続的なマネジメント機能を強化する観点から、以下の事業を実施した。

(1) 介護予防特定高齢者施策

要支援・要介護になるおそれの高い者等の把握と介護予防事業(通所型・訪問型)を実施した。

○二次予防事業における対象者把握事業

検診申し込みと合わせて、65歳以上に「基本チェックリスト」を配布・回収し二次予防事業における対象者の把握決定を行った。

◇基本チェックリスト実施者		530人
◇医療機関検診（参加の可否確認）	7～9月	915人

○通所型介護予防事業

把握された特定高齢者を対象に、「運動機能の向上」、「栄養改善」、「口腔機能の向上」を目的とした介護予防教室を実施した。

◇前期教室	15回	304人
◇後期教室	15回	217人
◇転ばん運動教室（継続）	31回	500人
◇運動好っぺ会（馬頭地区、小川地区）	24回	394人

○訪問型介護予防教室

把握された閉じこもり、認知症、うつ等のおそれのある特定高齢者を対象に、精神保健福祉士による相談会と保健師による訪問を実施し、必要な相談、指導を実施した。

◇もの忘れ相談	11回	12人
◇保健師による訪問指導		51人

(2)介護予防一般高齢者施策

一般高齢者を対象として、介護予防に関する知識の普及・啓発と、介護予防ボランティアの育成を行った。

○介護予防普及啓発事業

各単位老人クラブや町社会福祉協議会の事業と連携し、転倒予防のための運動指導を実施した。

◇那珂川おたっしや会（サロン8地区、その他11地区）		
	56回	709人
◇ふれあいいいききサロン（中央、各地区）	6回	72人

○地域介護予防活動支援事業

介護予防ボランティア「ほっとなかがわ」の育成と教室への協力。

◇新規ボランティア研修会	2回	18人
◇介護予防ボランティア・スキルアップ研修		
	2回	35人
◇介護予防教室への協力	101回	613人

(3) 介護予防ケアマネジメント事業

高齢者及び要介護認定において要支援1・2となった対象者の介護予防プランの作成を実施した。

- 高齢者介護予防プラン作成（二次予防） 39人
- 要支援1・2の者の居宅介護予防支援 延626件（内委託169件）

(4) 総合相談支援事業

介護保険その他の保健福祉サービスに関する相談や高齢者虐待に対する相談、指導の実施と介護支援専門員への指導

- 介護相談件数 296件
- 高齢者虐待対応 3件

(5) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

介護支援専門員への助言、指導と処遇困難事例のケース検討会の開催を実施した。

- 事例検討会の開催 実人数13人（延43人）

(6) 任意事業

- 地域自立生活支援事業（生活援助員派遣事業）

高齢者等へのホームヘルパー派遣

時間：15時間 委託先：那珂川町社会福祉協議会、同愛会

- 家族交流会（ほっとすぺーす）

専門医による「認知症の基礎知識」の講話や、精神保健福祉士による対応の仕方の講話、又認知症の方が利用する施設の見学等を実施。介護家族者交流の場とする。

開催回数：10回 参加者：35人

- 認知症サポーター育成事業

「認知症サポーター講座」を実施し、地域で認知症者を支えるサポーターの育成を図った。

開催回数：1回 参加者：22人

- 介護事業者ネットワーク会議

開催回数：5回 参加者：103人

- 生活支援体制整備事業研究会

介護保険改正に伴い、平成29年4月から実施する生活支援体制整備事業について、本町に適した整備方法を研究した。

開催回数：6回 参加者：78人

- 紙おむつ購入助成事業

在宅で常時紙おむつを使用する要介護1以上の者に対し、紙おむつ購入に要した経費を助成した。 721件 7,373千円

○地域包括支援センター運営協議会の開催

地域包括支援センターの活動状況の実績報告及び、次年度の活動予定の承認

開催日：平成29年3月23日

下水道事業

公共用水域の水質保全と健康で快適な生活環境の確保のため、下水道整備の実施及び施設の維持管理に努めた。概要については、次のとおりである。

(1)整備事業

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
公共下水道事業	小川水処理センター管理棟耐震補強工事	7,549	
	管路施設耐震補強工事	13,954	
	公共ます設置工事7箇所	2,538	

(2)施設管理の状況

項目	単位	馬頭処理区	小川処理区
処理区域面積	ha	105	84
処理区内人口	人	1,735	2,693
水洗化人口	人	864	2,303
水洗化率	%	49.8	85.5
処理区域内戸数	戸	913	1,012
水洗化戸数	戸	420	885
年間処理水量	m ³	124,239	279,286
1日平均処理水量	m ³	340	764

農業集落排水事業

農業用水の水質保全、生活環境の改善を図るため、施設の維持管理に努めた。

概要については、次のとおりである。

項 目	単位	北 向 田 地 区	三 輪 地 区
処 理 区 域 面 積	ha	33.0	16.3
処 理 区 内 人 口	人	419	320
水 洗 化 人 口	人	407	301
水 洗 化 率	%	97.1	94.1
処 理 区 域 内 戸 数	戸	151	113
水 洗 化 戸 数	戸	136	93
年 間 処 理 水 量	m ³	72,076	29,613
1 日 平 均 処 理 水 量	m ³	197	81

簡易水道事業

簡易水道事業として供用されている8施設における水道水の安定供給および施設の維持管理に万全を期した。

(1) 主な整備事業等

(単位：千円)

事 業 名	事 業 内 容	事 業 費	備 考
白久地内送配水管布設替工事 6工区	HPPE φ100、L=300.1m(送水管) HPPE φ100、L=317.2m(配水管) PP φ50、L=23.0m(配水管)	11,696	
小砂立野地内配水管布設替工事 その3	HPPE φ75、L=332.8m	5,962	
芳井地内配水管布設替工事	PP φ50、L=405.0m 舗装工 629 m ²	8,640	
金谷配水設備更新工事 他1	多段渦巻ポンプφ40 1基(金谷) 水中渦巻ポンプφ40 1基(大那地)	5,562	
芳井境堀線配水管布設替工事	PP φ50、L=567.0m PP φ30、L=122.0m	15,520	
北部・西部簡水減圧弁交換工事	減圧弁φ100 2基	3,974	
小砂簡水フェンス取替工事	フェンス設置 95.0m(小砂浄水場) フェンス設置 37.0m(仲郷ポンプ場)	2,819	
南部簡水フェンス取替工事	フェンス設置 56.0m(南部浄水場) フェンス設置 42.0m(南部取水井)	2,916	
小砂導水場自家発電設備更新工事	自家発電設備 1台 ポンプ室改修 1式	22,140	
中部簡水第3水源取水ポンプ交換工事	水中渦巻ポンプφ80 1基 揚水管φ100 一式	4,147	

(2) 施設管理の状況

項目	小砂地区	富山地区	矢又地区	大那地区	中部地区	北部地区	南部地区	西部地区	計
給水人口 (人)	1,019	276	207	127	3,323	1,102	1,339	207	7,600
給水戸数 (戸)	370	112	75	51	1,370	339	458	80	2,855
年間総配水量 (m ³)	89,278	25,456	25,099	11,778	401,219	105,243	92,773	27,587	778,433
年間総給水量 (m ³)	79,863	21,899	18,633	8,646	330,472	86,422	80,878	22,484	649,297
有収率(%)	89.45	86.03	74.24	73.41	82.37	82.12	87.18	81.50	83.41
1日平均配水量 (m ³)	245	70	69	32	1,099	288	254	76	
1日平均給水量 (m ³)	219	60	51	24	905	237	222	62	
1人1日当り平均配水量 (ℓ)	240	253	332	254	331	262	190	365	
1人1日当り平均給水量 (ℓ)	215	217	247	187	272	215	165	298	